

# 笛吹市多目的芝生グラウンド整備

## 基本計画

【 概要版 】

令和5年2月

笛吹市

# 1\_基本計画の位置づけ及び施設整備の目的

## (1) 基本計画の位置づけ

本市では、第二次笛吹市総合計画における市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」として、その実現に向け施策の展開を図っており、スポーツ活動の推進については、市民が生涯にわたって健康に生活できるよう、スポーツを楽しみ、心身ともに健康な生活を送ることができるスポーツ活動の環境整備と機会の創出に取り組むこととしている。

このような中、芝生グラウンドの整備について、17 団体から 25 の要望書が提出されており、本市では、多くの団体から芝生グラウンドの整備についての要望があったことを重く受けとめ、スポーツ活動の推進を図るとともに、スポーツ・ツーリズムにも活用できるよう、多目的に利用できる芝生グラウンドの整備に向けた基本計画の策定に着手することとした。

## (2) 施設整備の目的

多目的芝生グラウンドは、多くの市民がスポーツを楽しみ、心身ともに健康な生活が送れるように整備するとともに、スポーツと観光を融合させ、地域経済への波及効果を目指す「スポーツ・ツーリズム」にも活用できるようにする。

### 笛吹市 多目的芝生グラウンド

#### (ア) スポーツ活動を通じた健康の増進

- ・ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- ・市民の健康増進のため、生涯スポーツ社会の実現に向けた環境整備

#### (イ) スポーツに取り組む市民の拡大

- ・多様化する市民ニーズに対応し、スポーツに取り組む市民の拡大に努める
- ・中学校における運動部活動の地域移行に対応できるスポーツ環境の整備

#### (ウ) 子どもの体力向上

- ・子どもの適度な運動習慣の確立と、バランスの取れた体力の向上

#### (エ) 多様な競技への対応

- ・芝生の上で行うことが望ましいとされるスポーツ競技への対応
- ・多様なスポーツ競技で利用できるグラウンド整備や競技力向上のための施設整備

#### (オ) 地域資源を活かしたスポーツ・ツーリズムの振興

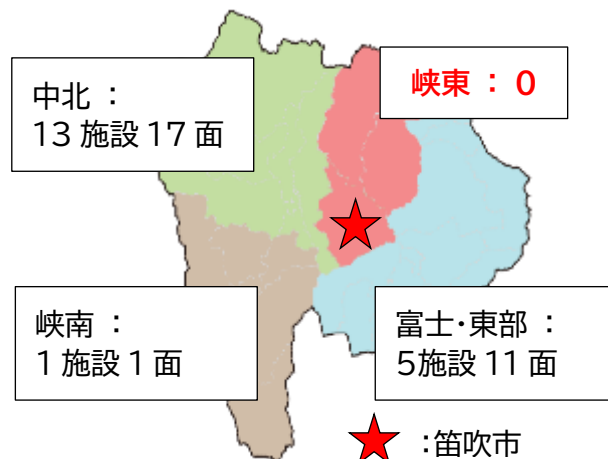
- ・地域経済への波及効果をもたらす「スポーツ・ツーリズム」に活用し、来訪者への移住・定住のためのきっかけとしても、重要な役割が期待される。

## 2 多目的芝生グラウンド整備における必要性の整理

### (1) 山梨県内の自治体における芝生グラウンドの整備状況

山梨県内の自治体では、19 施設 29 面の芝生グラウンドが整備されているが、笛吹市、山梨市及び甲州市が属する峡東地域では、芝生グラウンドは整備されていない。

	施設数	芝の種類
県有施設	3 施設	天然芝：6 面
市有施設	16 施設	天然芝：13 面 人工芝：10 面



### (2) 市内の既存施設の利用状況

市内における既存のグラウンドの利用状況を把握し、施設整備に対するニーズの把握などにつなげるため、平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年間における、利用者の推移や各施設の稼働状況、利用競技の割合及び利用者の属性について調査を行った。

市内既存施設の利用状況について整理すると、以下の傾向や状況が分かった。

- ・利用者数は全市的に減少傾向にある。
- ・利用競技はサッカー、野球、ソフトボール及びグラウンドゴルフが多い。
- ・年間稼働率は芦川地域を除き全市的に高い。

### (3) スポーツ団体、観光事業者などのニーズ

多目的芝生グラウンドの整備に際し、利用ニーズなどを把握するため、ヒアリング及びアンケート調査を実施した。

調査の結果を整理すると、以下のようになる。

- ・スポーツ少年団に加入している子供は、減少傾向。
- ・競技によっては望ましい練習環境として対応できていない。(既存施設について)
- ・アクセスしやすく多くの市民が利用できる施設が望まれている。
- ・各競技協会などからは大会開催可能な施設が望まれている。
- ・大規模大会で利用される規模の施設は、県内でも整備済み。
- ・プロスポーツチーム等の定期的な利用の可能性はある。
- ・合宿や大会開催によるスポーツ・ツーリズム促進の可能性はある。
- ・スポーツに関連した宿泊や観光の機会を逃している可能性がある。

### (4) 多目的芝生グラウンド整備における必要性の整理と課題

多目的芝生グラウンドは、多様化する市民ニーズへの対応や質の高い競技環境の確保、大会・合宿練習の誘致などに大きな役割が期待され、複数面の整備が求められる。また、多目的芝生グラウンドの整備に伴い、既存施設との利用のすみわけがされ、現在、高い利用状況にある既存のグラウンドも利用しやすくなることが期待される。一方で、既存施設は十分な敷地規模を有する施設が少なく、住宅が近接するなど敷地の拡大が難しいことや、敷地の拡大が可能でも市民が利用しやすい場所に立地していないことなどから、活用は難しい。

## 3 整備理念及び整備方針等

### (1) 整備理念及び整備方針

施設整備の目的及び多目的芝生グラウンド整備における必要性の整理から、笛吹市多目的芝生グラウンド（以下「本施設」という。）の整備理念及び整備方針を、次のとおりとする。

#### 整備理念

地域づくり・まちづくりの核として、市全体でスポーツ活動の推進や地域活性化を目指す

#### 整備方針

##### 健康づくりから競技スポーツまで多様な市民ニーズに対応した施設整備

- ・市民の心身の健康づくり、体力向上に資することで、生きがいの創出と交流の場となる施設
- ・「する」スポーツだけでなく、「みる」「支える」といった様々な関わり方でスポーツを楽しむ人を増やし、地域に根差したスポーツ文化の醸成につながる施設
- ・次世代を担う子どもたちの体力向上、健全な成長に資するとともに中学校における運動部活動の地域移行などにも対応できる施設
- ・普段の練習の場とするとともに、夢や目標を持ち、それを実現しようとする市民の競技力向上に寄与する、質の高い施設

##### スポーツを通じた地域の活性化につながる施設整備

- ・大会の開催やスポーツ合宿の誘致などのスポーツ・ツーリズムにも活用することで、地域の活性化に資する施設
- ・スポーツ・ツーリズムを通じた地域資源の有効活用、交流人口の拡大、地域の新たな価値の創出につながる施設

##### 利用しやすく、安全で安心な施設整備

- ・本施設での競技の利用だけでなく、教育、福祉、行政区など多様な主体の行事やイベントなどでも活用できる施設
- ・子ども、高齢者、障がい者など、だれもが安心して利用できる、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設
- ・災害時の一時的な避難場所などとしても活用できる施設

### (2) 多目的な利用

本施設では、サッカー、ラグビー、グラウンドゴルフなどの多様な競技の利用を想定する。スポーツ利用については、普段の練習の場としての利用のほか、各競技協会などが主催する市レベルの身近な大会、中高生による県レベルの大会などが考えられる。

スポーツ以外の利用については、学校行事や保育活動、行政区の運動会など、多様な主体による行事やイベントでの利用も想定する。

さらに、関東大会など広域的な大会の会場の一つとしての利用や合宿利用など、スポーツ・ツーリズムにも活用する。

以上のことから、本施設は、多目的な利用ができるように整備する。

## 4 導入する施設等

### (1) 導入する施設等の概要

施設整備の基本方針や多目的な利用を踏まえ、導入する施設や設備は次のとおりとする。

#### ■ 必要な機能及び具体的な施設・設備の概要

必要な機能等		具体的な施設・設備
運動機能	市民の体力や競技力の向上に必要な質の高い施設など	○多目的芝生グラウンド ○夜間照明設備 ○休憩スペース
便益機能	施設の利用貸出や維持管理、利用者や利用団体が行う会議や研修のほか、施設の利用に必要な設備など	○事務室 ○会議室・研修室 ○更衣室、シャワー室、トイレ ○倉庫 ○駐車場、駐輪場
防災機能	災害時の一時的な避難場所としての活用に必要な施設など	○防災備蓄倉庫
検討を要する機能		具体的な施設や設備
付加機能	健康づくりや生きがいづくりなどにも利用でき、さらには、施設の魅力向上につながる機能	具体的な施設や設備、それらの整備の方向性については、次表「付加機能の整備の方向性」のとおりとする。 なお、市陸上競技協会から要望のあった陸上競技に関連した施設は、本施設とは別に検討することとする。

#### ■ 付加機能の整備の方向性

設備や機能など	整備の方向性
軽運動ができるホール	クラブハウス内の会議室や研修室を利用して、軽運動などができるよう、基本設計の段階で検討する。
保健室(救護室)	けが人や急病人の一時的な静養などに対応できるよう、必要な備品などを備える(専用室は備えず、クラブハウスの会議室などを利用する)。
地域の人たちと交流できる飲食スペース	市外からの施設利用者と地域の人との交流などで使用するスペースは、会議室や研修室の利用を前提とする。飲食を可能とするスペースは、基本設計の段階で検討する。
観戦スペース	観客席の必要数を見極めながら整備することとし、詳細は基本設計の段階で検討する。
電光掲示板	全国大会などで求められる大型の電光掲示板は整備せず、利用想定に応じた設備を整備する。
コートをし切るネット	施設配置、コート間の近接度合いを踏まえ、必要に応じて防球ネットを整備する。
子どもたちが遊べる場所	子どもたちが遊べる場所については、市内における他の施設での整備状況、整備候補地の面積、形状などを踏まえ、基本設計の段階で検討する。
3人制バスケットボールやスケートボードなど「新たなスポーツ」に対応した施設	年齢を問わず多くの市民が多様なスポーツを楽しんでもらえるよう、新たなスポーツに対応した施設を整備する。

## 5 多目的芝生グラウンドにおけるコートの面数及び規模等

### (1) コートの面数

本施設に必要となるコートの面数は、対象競技として想定している各競技協会加盟団体等の練習利用のほか、大会開催や合宿での利用を想定して検討した。

練習利用については、既存施設におけるスポーツ協会サッカー部、サッカースポーツ少年団、スポーツ協会グラウンドゴルフ部の平日・休日の活動が、全て本施設で行われると仮定した場合、何面あれば利用が可能か試算した。2面では既存施設の平均利用頻度は満たせず、3面では同程度、4面では利用頻度を上回ることとなったため、必要となる面数は3面とした。

次に、既存施設の利用団体以外に、市内の中学校や高校などからも本施設整備の要望があり、国が中学校における運動部活動の地域移行を進めており、部活動などでの利用ニーズがさらに高まること、既存施設の利用がなかったラグビー協会などからも本施設整備に対する要望があり、整備後の利用が見込まれることを踏まえ、練習利用に必要な面数は3面が最適とした。

大会開催や合宿での利用については、県や市のスポーツ協会、旅行代理店などに対して行ったヒアリングから、大会の効率化や試合を待つチームのウォーミングアップ等に利用する空間の確保、合宿利用は複数チームが集まって試合を行う形式のものにニーズがあることなどから、2面以上のコートが必要との回答が得られた。

一方、4面以上のコートを整備した場合、現状における各競技協会加盟団体等の既存施設の利用頻度を大きく上回ることとなり、施設整備の規模が過剰になることも考えられる。

以上のことから、多くの市民が利用し、大会の開催や合宿の誘致などにも対応できる施設とするため、コートの面数は3面とする。

### (2) コートの形態及び構成

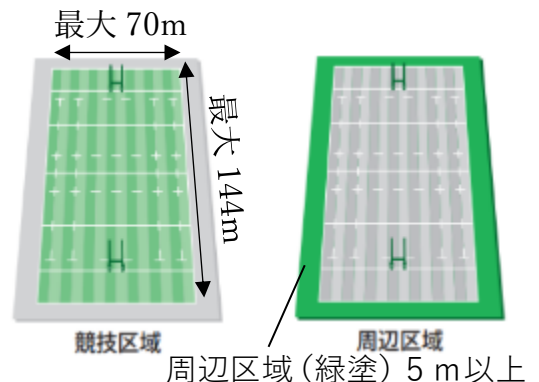
芝生グラウンドの利用ニーズ、多様な種目への対応、大会などでの利用などを考慮し、ラグビー規格のコート1面、サッカー規格のコート2面を基本構成とする。

### (3) コートの規模

ラグビー規格のコート及びサッカー規格のコートの規模については、次のとおりとする。また、競技時の安全性を確保するため、コート外側の周辺区域に、コートの長さと同幅の両辺に5m以上確保することを基本とする。

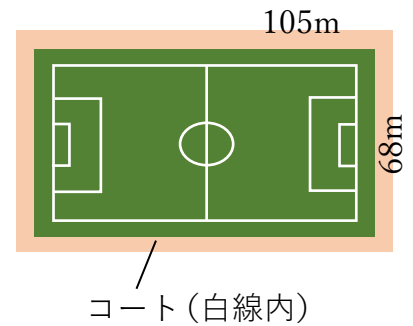
#### (ア) ラグビー規格のコート

ラグビー規格のコートの競技区域は、日本ラグビーフットボール協会が定める競技規則を踏まえ、長さ144m、幅70mを最大とする。



## (イ) サッカー規格のコート

財団法人日本サッカー協会（JFA）がサッカースタジアムの建設・改修に当たってのガイドラインとして定めた「スタジアム標準」を踏まえ、コート大きさは、JFAの主催する大会と同様の大きさとなる 105m×68m とする。



## 6 施設整備計画

### (1) 施設整備の考え方

#### (ア) 施設配置の基本的な考え方

施設配置は、次に留意して行う。

- 本施設は、敷地の大きさや形状などに合わせつつ、各コートを隣接した配置とする。また、幹線道路からも練習や試合の様子が伺え、自動車で往来する人などにも、本施設の存在をアピールできる配置とする。
- 多目的芝生グラウンドで、利用を想定する競技の特性を踏まえ、コートは原則として長辺が南北方向となるように配置。
- クラブハウスは利便性を考え、コート、駐車場、駐輪場などから近い場所に配置。
- アクセス性の良い施設とするため、駐車場は幹線道路に近い位置に配置。

#### (イ) 動線計画の基本的な考え方

施設の動線計画は、次に留意して行う。

- ①自動車と歩行者の動線を分け、歩行者の安全性を確保する。
- ②主要な出入口の他に、渋滞緩和や災害時の避難路として複数の出入口を設ける。
- ③歩行者の出入口は施設内に複数箇所設け、多方面からの進入を可能とする。

### (2) 導入する芝生

多目的芝生グラウンドに導入する芝生については、整備目的や利用面、管理面、コスト面等から、人工芝を導入する。

#### 〔人工芝の特性など〕

天然芝に近い安全性と使用感を得られ、日本サッカー協会や日本ラグビー協会なども整備を推奨している。また、芝生の養生期間などが不要のため、年間を通した利用が可能。

管理面では、高い耐久性を備え、手間も少ない。

コスト面では、整備費は高額だが、年間の維持管理費は一番安価。整備費及び維持管理費を含めると、最も安価となる。

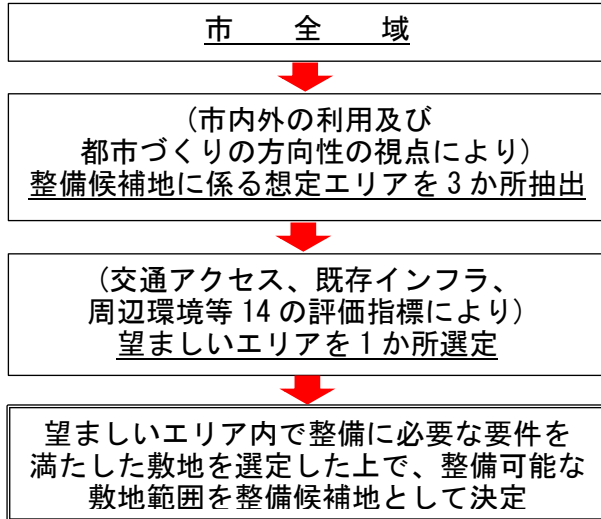
市民の練習利用やプロスポーツチームの練習、一定規模の大会開催など、幅広く利用されている。

## 7 整備候補地の選定

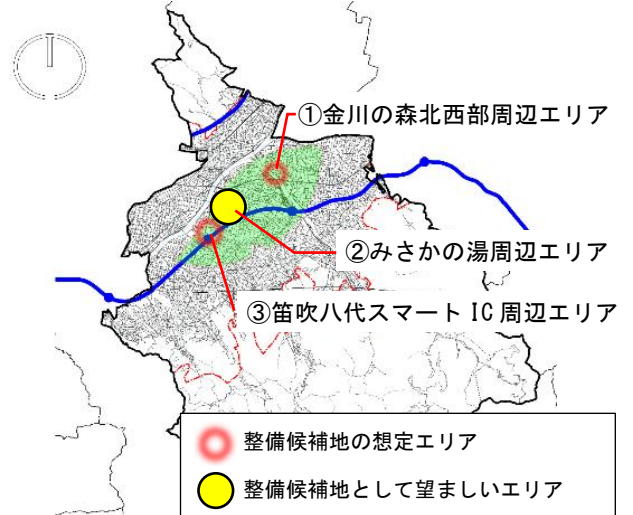
### (1) 整備候補地選定の考え方と手順

整備候補地は、市内外の利用の視点と、都市づくりの方向性の視点から複数の整備候補地の想定エリアを抽出し、抽出したエリアを14の評価指標から比較して整備候補地として望ましいエリアを選定した。

#### ■ 整備候補地選定のフロー（概略版）



#### ■ 整備候補地の想定エリアと望ましいエリア

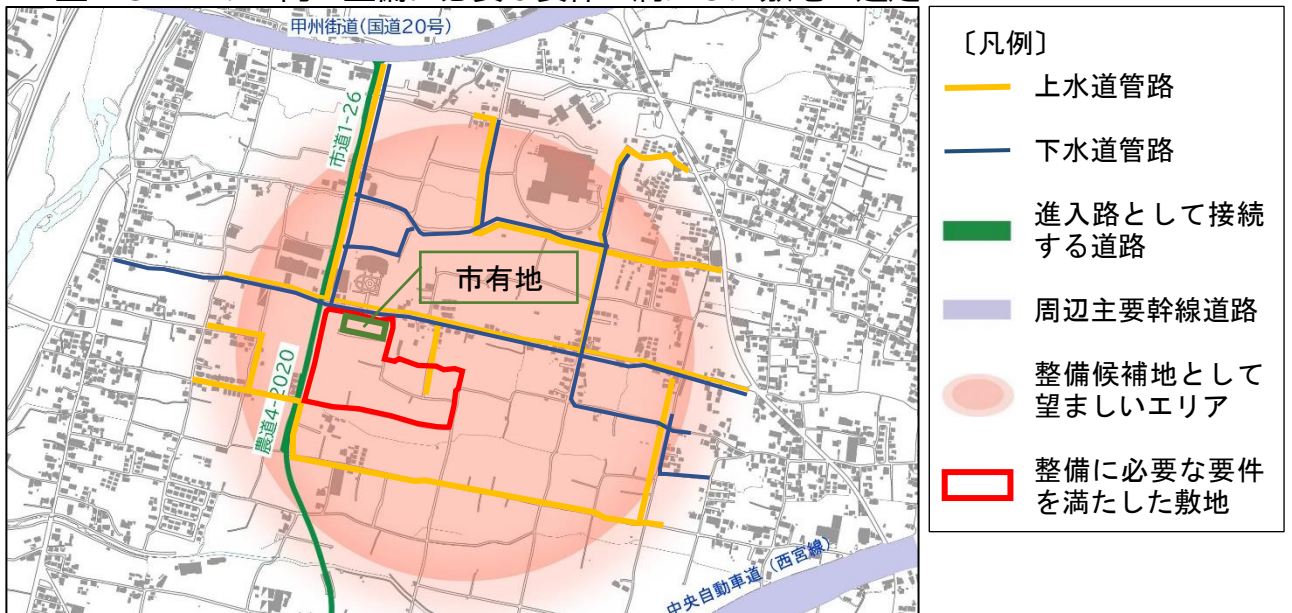


### (2) 望ましいエリア内で整備に必要な要件を満たした敷地の選定

整備候補地として望ましいエリアとした②みさかの湯周辺エリアの中で、本施設の整備に必要なとなる次の4つの要件を踏まえて、要件を満たした敷地を選定する。

- ① 整備が必要な施設を効率的かつ柔軟に配置できるよう、5ha以上の整形地に近い一団の土地を確保できる。
- ② 敷地が片側1車線で幅員7m以上の道路に接続可能である。
- ③ 近隣に上下水道が整備されていて、接続が可能である。
- ④ 市有地を最大限活用しつつ、用地取得に長い期間や多くの費用を要することが見込まれる住宅などが建てられている土地は、可能な限り避ける。

#### ■ 望ましいエリア内で整備に必要な要件を満たした敷地の選定





### (3) 整備可能な敷地範囲の選定（整備候補地の決定）


要件を満たした敷地を基本として、具体的な敷地範囲の選定を行う。

敷地範囲の選定は、施設配置及び動線計画の基本的な考え方に基づき、3つの配置パターンを検討し、効率的かつ柔軟に施設配置が可能な範囲を本施設の敷地範囲とする。

敷地面積が最小となる【案1】では、サッカー規格のコート2面の配置時に南北方向の距離に余裕がなく、柔軟な配置が難しい。また、【案2】については、【案1】に対して、敷地を東側及び南側に少しずつ拡張することとなるため、他の案に比べて、既存の農道の付け替えや地権者数が多くなる可能性がある。

このことから、本計画では【案3】で示した施設配置が可能となる範囲を敷地範囲として選定し、整備候補地とする。なお、施設の配置については、造成計画と合わせて検討する。

#### ■ 施設配置案の比較

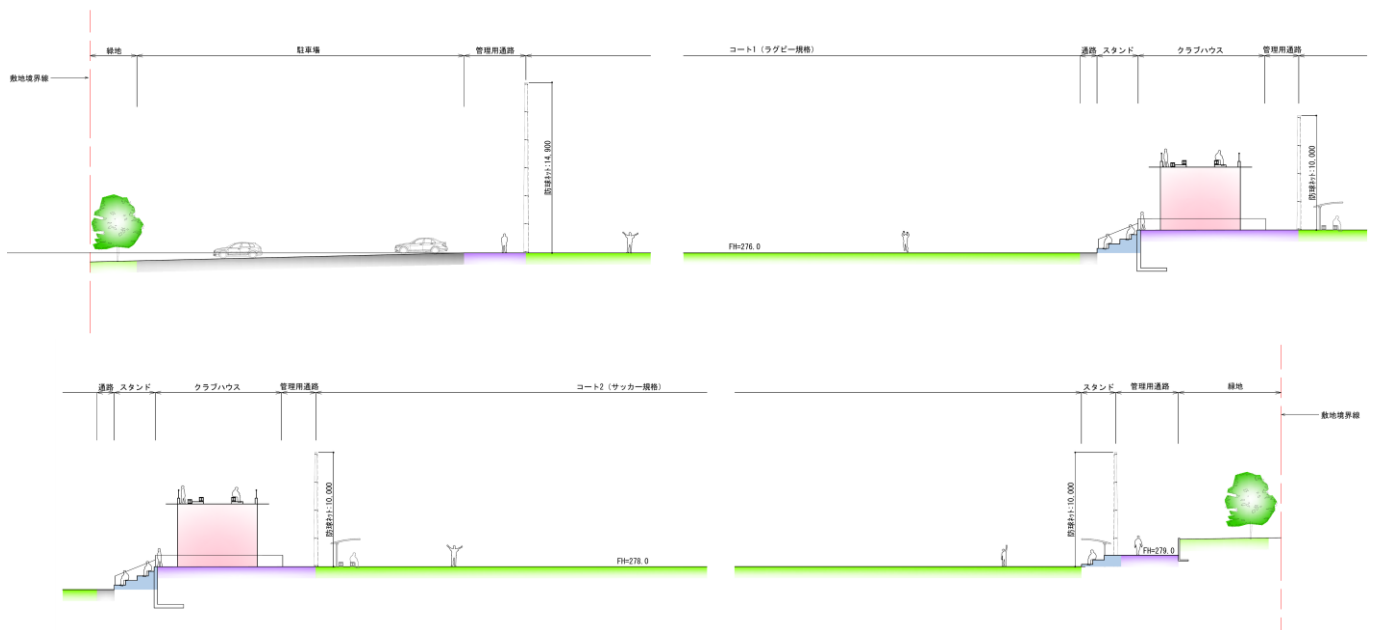
	【案1】敷地範囲を最小とした場合	【案2】敷地を東側及び南側に一部拡張した場合	【案3】敷地を南側に拡張し、敷地範囲を最大とした場合
施設配置イメージ			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地を最小範囲とした案。</li> <li>クラブハウス及び附属施設を西側に配置。</li> <li>概算面積：約 51,000 m<sup>2</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地南及び東側を拡張した案。</li> <li>クラブハウスを西側に配置。</li> <li>附属運動施設を東側に配置。</li> <li>概算面積：約 57,000 m<sup>2</sup></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地南側を拡張した案。</li> <li>クラブハウスをコート間に配置。</li> <li>附属施設を南側に配置。</li> <li>概算面積：約 59,000 m<sup>2</sup></li> </ul>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>○附属施設と駐車場の距離が近いので、気軽に利用できる。</li> <li>◎用地取得の面積や農道の付け替えを最小限にすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○案1と比較して、駐車場面積を多く確保でき、普通車で250台程度止められる。</li> <li>◎サッカー規格のコート外周にも管理用通路を設けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○案1と比較して、駐車場面積を多く確保でき、普通車で250台程度止められる。</li> <li>◎サッカー規格のコート外周に管理用通路を設けても余裕のある施設配置ができる。</li> <li>◎敷地面積にゆとりがあるため、スケートボードパーク等の配置や規模設定の自由度が高い。</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>×駐車場面積が少なく、普通車で約150台しか止められない。</li> <li>×敷地中央から東側の南北間の幅が狭く、コート周辺区域を5mとすると、サッカー規格のコート周辺に管理用通路を設けることが難しい。</li> <li>×敷地面積が狭いため、スケートボードパーク等の配置や規模設定の自由度が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>×スケートボードパーク等の配置が駐車場やクラブハウスから最も遠くなり、気軽な利用がしづらい。</li> <li>×東及び南側の隣接する畑の一部を敷地境界とするため、関係する地権者が増えるとともに、既存農道の付け替えや用地取得に伴う残地がより多く生じると考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△案1と比較して、スケートボードパーク等の配置が駐車場やクラブハウスから遠くなり、気軽な利用がしづらい。</li> <li>×用地取得の面積が、最も大きい。</li> </ul>

# 8 全体整備計画

本施設の整備計画図を、次のとおり示す。



計画平面図



標準断面図

## 9 概算事業費の算出

概算事業費は現時点での想定とし、今後、実施を予定している基本設計や測量、地質調査、用地取得に係る不動産鑑定などの結果を踏まえ、変更となることがある。

### (1) 施設整備費

施設整備費として、次のとおり、約 36 億円 8 千万円と算出した。なお、今回の算出には、設計や測量、地質調査、用地取得に伴う不動産鑑定などに係る費用は含まない。

#### ■ 施設整備費

区分	金額（千円）
多目的芝生グラウンド	1,370,800
クラブハウス	250,800
その他スポーツ施設	132,500
管理用通路	2,200
駐車場	37,800
夜間照明設備	156,100
附帯施設等	163,000
法面及び植栽整備	126,000
擁壁工	31,200
土地造成	240,800
什器調達費	16,800
施設整備費合計	2,528,000
用地費及び補償費	1,089,404
施設移設費	55,000
総合計	3,672,404

### (2) 維持管理費

施設の維持管理費は、他の自治体における類似施設などを参考に、次のとおり算出した。

本施設では、これから、基本設計を行い、施設の具体的な整備内容を決めた上で、施設の維持管理や運営の手法、必要となる人員などを検討する必要があるため、算出した維持管理費の見込みは、おおよその目安とする。

#### ■ 維持管理費の見込み

区分	金額（千円/年）
人件費	7,700
光熱水費	6,300
施設清掃管理	1,800
委託費	1,500
その他	3,200
諸経費	1,640
小計	22,140
消費税	2,214
合計	24,354

## 10 交付金、補助金等や民間活力（PPP/PFI）の活用について

### (1) 交付金、補助金等について

多目的芝生グラウンドの整備に当たっては、国の交付金や補助金等を活用して整備し、財政負担の軽減を図ることが必要となる。実際に活用する交付金、補助金等については、基本設計等の段階で具体的な検討を行う。

### (2) 民間活力（PPP/PFI）の活用について

PPP は、公共サービスの質を向上させることを目的に、業務委託、指定管理、PFI 等により、行政と民間が協力して、公共事業などを行うことをいう。

公共施設の整備、維持管理、運営に当たっては、これらを行政が行う従来の手法のほか、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う PFI 手法も考えられる。

施設整備や維持管理、運営の内容などが具体化された段階で、各手法のメリット・デメリット等を踏まえ、本施設の整備や維持管理等に適切な手法の検討を行う。

## 11 想定する事業スケジュール

施設整備については、基本計画策定後、基本設計、実施設計、法令に基づく関係機関との協議、用地取得などを経て、工事着手となる。

各段階の実施時期や期間などを示す事業スケジュールについては、次のとおり想定する。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
関係機関協議	→				
基本設計	→				
実施設計		→			
測量・地質調査	→				
地元協議	→				
用地取得		→			
建設工事			→		

笛吹市多目的芝生グラウンド整備基本計画（概要版）

発行 笛吹市

編集 総合政策部 政策課

〒406-8510 山梨県笛吹市石和町市部 777

TEL 055-262-4111(代表) FAX 055-262-4115